

各指標実績値（医誠会）

項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2028年度目標値	健康投資効果
定期健康診断受診率	100%	99.4%	100%	100%	100%	—	定期健康診断の実施と二次健診の推奨
定期健康診断受診後の精密検査（ハイリスク者）受診率	41.7%	44.5%	46.7%	50.0%	48.3%	70%以上	定期健康診断の実施と二次健診の推奨
特定健康診査実施率	2021年度 より開示	78.9%	100%	100%	100%	100%	定期健康診断の実施と二次健診の推奨
特定保健指導率（ハイリスク者指導率）		52.3%	85.0%	98.0%	99.0%	100%	定期健康診断の実施と二次健診の推奨
ハイリスク者の管理（特定保健指導継続率）	2021年度より開示	92.9%	100%	85.7%	指導継続中	—	健康保持 増進対策 の実施
ストレスチェック受検率	100%	100%	100%	100%	100%	—	ストレスチェック 受検率の向上
ストレスチェック結果（高ストレス者率）	—	15.0%	11.0%	10.0%	10.0%	—	メンタルヘルスクア 意識の向上等
睡眠により十分な栄養がとれている人の割合	41.2%	44.8%	0.608	68.8%	71.5%	80%以上	健康保持 増進対策 の実施
喫煙率	0.1%	1.5%	1.0%	0.9%	0.8%	0%	喫煙者ゼロ目標
運動習慣者比率	59.7%	54.2%	24.5%	29.8%	26.2%	50%以上	健康保持 増進対策 の実施
飲酒習慣者率	23.9%	21.2%	6.1%	7.9%	2.4%	10%未満	健康保持 増進対策 の実施
適正体重維持者率	52.3%	68.7%	65.8%	68.6%	69.7%	80%以上	B M I 2 5 未満をめざす
日頃から積極的に健康情報に興味を持っている人の割合	80.2%	86.4%	85.1%	85.8%	71.8%	90%以上	ヘルスリテラシーの向上
健康に関する情報や知識を自分の健康に役立てている人の割合	84.3%	85.2%	85.5%	85.1%	69.3%	90%以上	ヘルスリテラシーの向上
現在運動や食事改善に取り組んでいる、取組む意志がある人の割合	85.2%	88.6%	90.5%	93.7%	82.2%	90%以上	ヘルスリテラシーの向上
平均月間総実労働時間	169時間	149時間	169時間	148時間	147時間	—	残業時間削減
平均年次有給休暇取得率	69.8%	74.3%	78.0%	60.0%	72.0%	80.0%	有給休暇取得促進
平均勤続年数	—	5.2年	5.0年	4.9年	5.0年	—	—
傷病による休職の状況（年間長期欠勤・休職者）	—	46人	91人	78人	126人	—	ワークライフバランス の向上
労働災害件数	—	77件	107件	92件	138件	—	—
一人当たりの医療費	204,564円	234,925円	230,749円	235,729円	220,010円	—	—

生産性指標	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2028年度目標値	健康投資効果
アブセンティズム ※「アブセンティズム」とは、心身の体調不良が原因による遅刻や早退、就労が困難な欠勤、休職など、業務自体が行えない状態を指す。 傷病による休職日数の全従業員平均	2022年度より 調査開始		0日	2.3日	2.1日	1.5日未満	アブセンティズム の低減
フレゼンティズム ※「フレゼンティズム」とは、出勤しているにも関わらず、心身の健康上の問題が作用して、パフォーマンスが上がらない状態のことを指す。0～100点の高いほうがパフォーマンスが良い状態。 WHO-HPQで把握。			60点	66点	66点	70点以上	フレゼンティズム の低減
ワーク・エンゲイジメント ※「ワーク・エンゲイジメント」とは、仕事に関して、「活力」「熟意」「没頭」各項目で、どう感じているかを指す。 6点満点 ユトレヒト・ワーク・エンゲイジメント尺度で把握。			2.8点	3.4点	3.5点	4.0点以上	ワーク・エンゲイジメント の向上
測定対象者数・回答率 (全職員無記名アンケートにて実施)			3946人 84.6%	3172人 65.7%	2694人 56.1%	—	—